

⑤ Int.C1<sup>2</sup>.  
H 01 G 9/10

⑥日本分類  
59 E 3  
59 E 333

⑨日本国特許庁  
公開実用新案公報

厅内整理番号 6790-57  
6790-57

⑩実開昭52-31840

⑪公開 昭52(1977). 3. 5

審査請求 未請求 (全3頁)

⑫四端子構造樹脂モールド形固体電解コンデンサ

⑬実願 昭50-118318

⑭出願 昭50(1975)8月29日

⑮考案者 入藏功

門真市大字門真1006松下電器  
産業株式会社内

⑯出願人 松下電器産業株式会社

門真市大字門真1006

⑰代理人 弁理士 星野恒司

⑲実用新案登録請求の範囲

半田付け可能で且つ両作用金属と溶接可能な金属からなる陽極リードと陰極リードを平行に配置し、該陰極リードのほぼ中央に凹部を設け、コンデンサ素子を該凹部に設置し、コンデンサ素子の陰極金属層と該陰極リードを半田付けするとともに、該コンデンサ素子の陽極突出導入線を該陽極リードと直角に接続することにより、コンデンサ

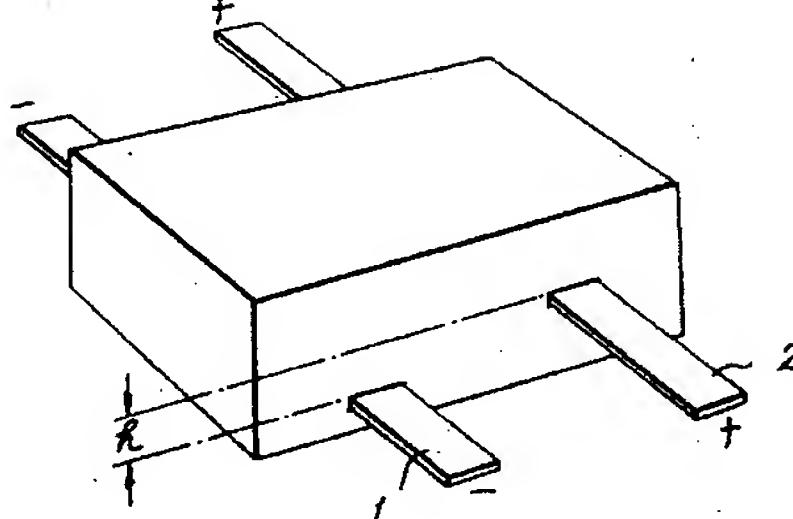
のほぼ中心線に沿つて陰極、陽極リードを導出したことを特徴とする四端子構造樹脂モールド形固体電解コンデンサ。

図面の簡単な説明

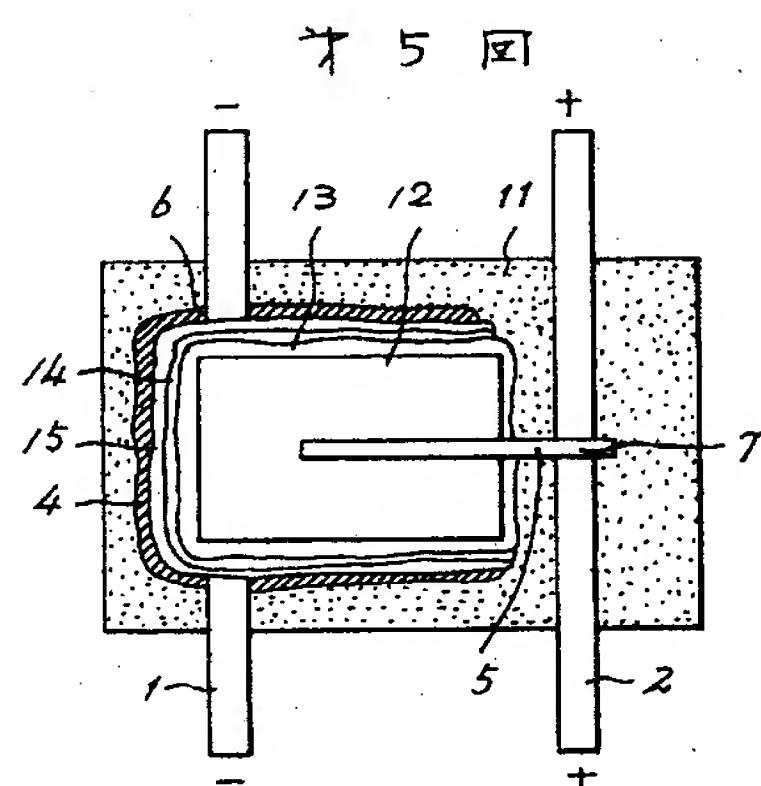
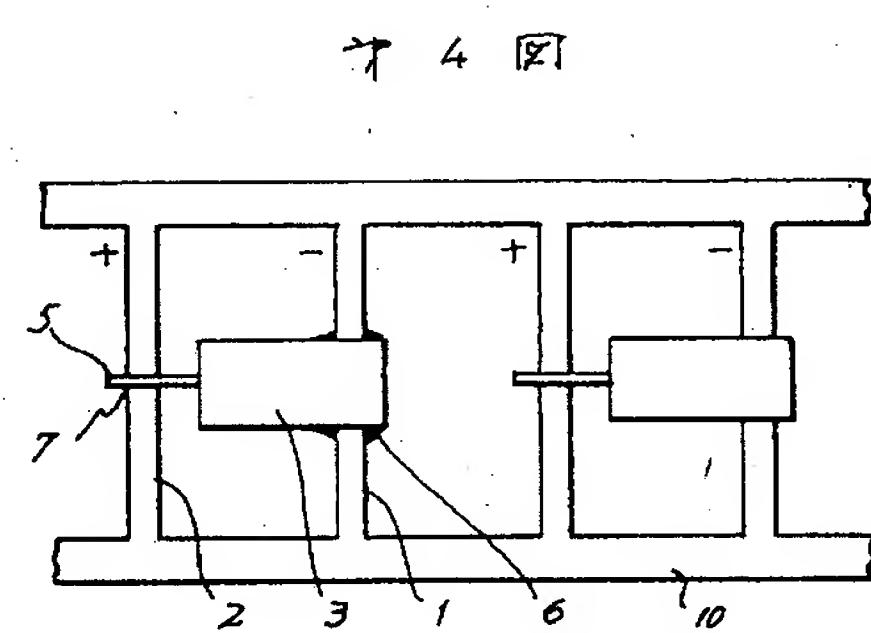
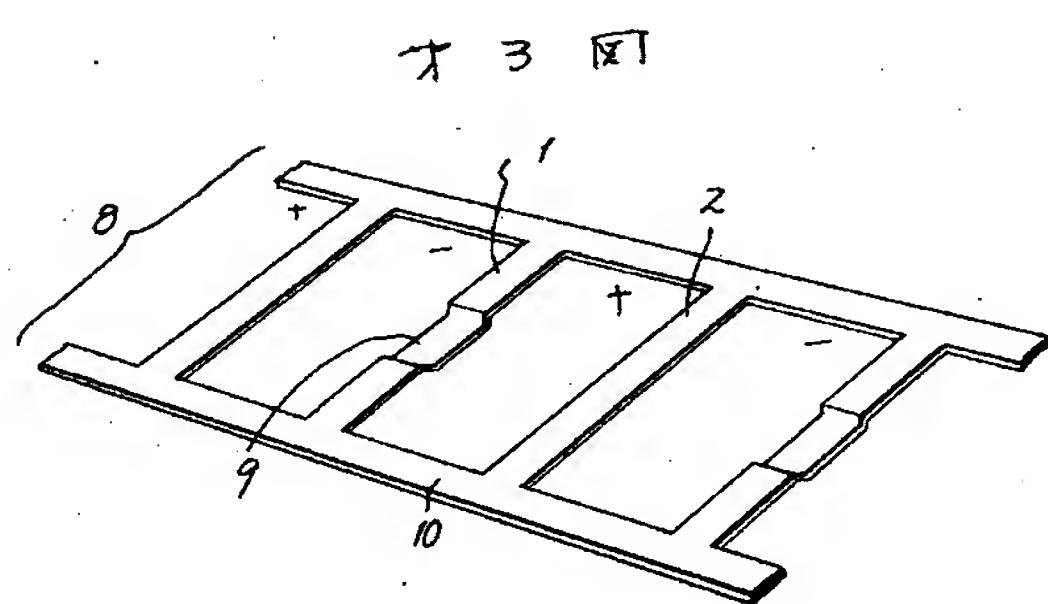
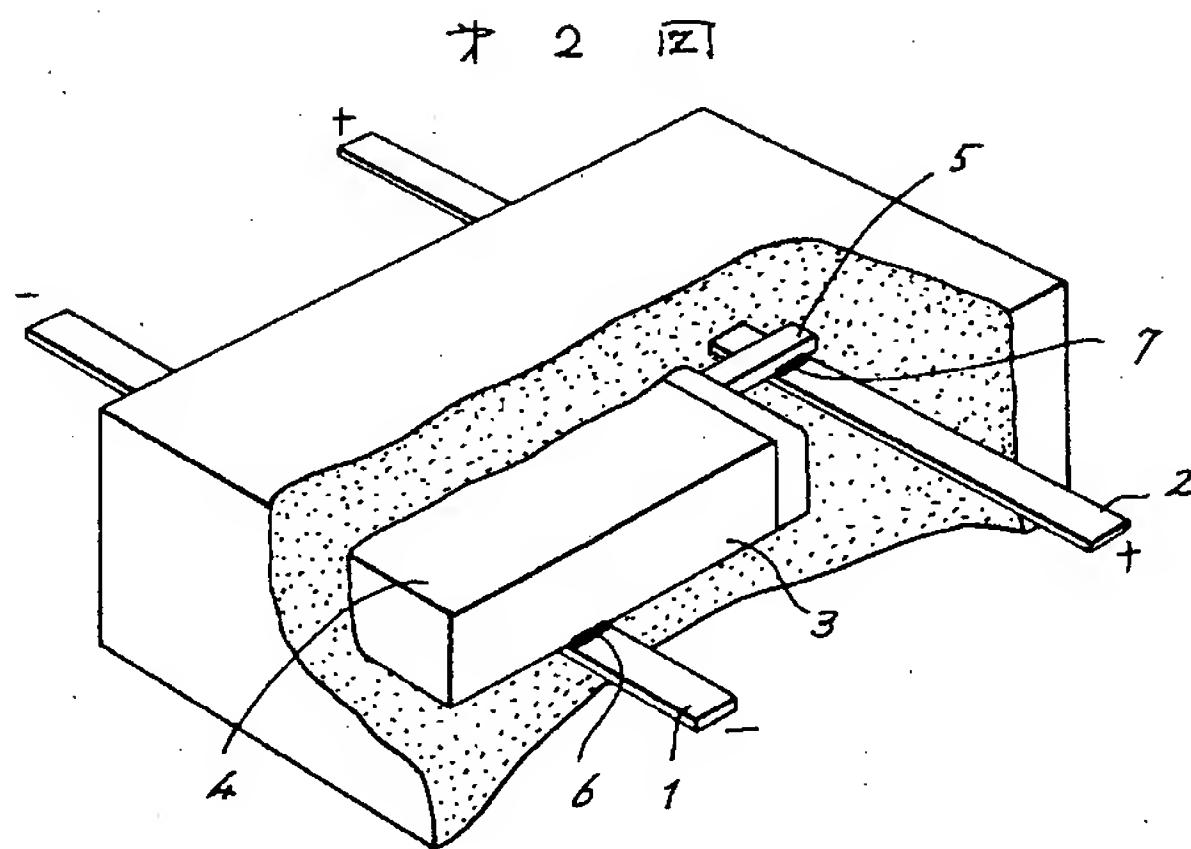
第1図は、従来の四端子構造樹脂モールド形固体電解コンデンサの斜視図、第2図はその一部断面図、第3図は本考案の打抜リード線、第4図は打抜リード線にコンデンサ素子を接続した図、第5図は本発明コンデンサの平面断面図、第6図はその側面断面図、第7図はその斜視図、第8図はその一部断面図である。

1……陰極リード、2……陽極リード、3……コンデンサ素子、4……陰極金属層、5……陽極突出導入線、6……半田部、7……接続部、8……帯状板、9……凹部、10……辺部、11……モールド樹脂、12……陽極体、13……半導体層、14……カーボン層、15……半田付け可能な金属層。

第1図

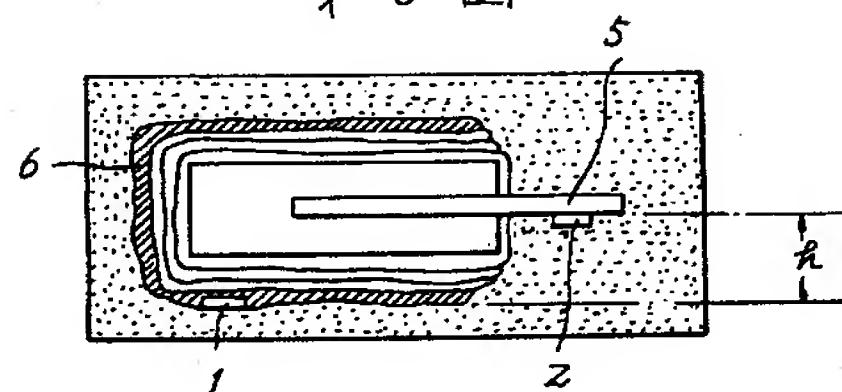


実開 昭 52-31840 (2)

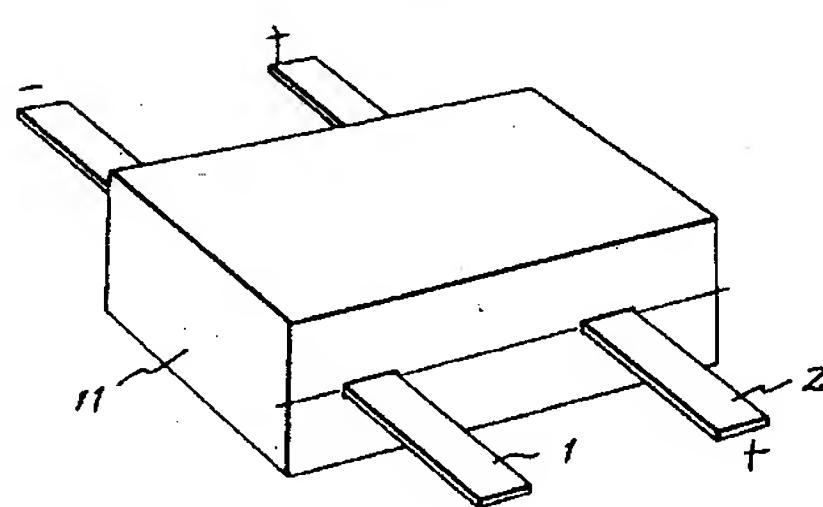


実開 昭52-31840(3)

第6図



第7図



第8図

